



田村市立都路中学校 学校だより 第28号

令和6年11月22日(金)
発行責任者：校長 佐藤 仁
TEL：0247-75-2009

めざす生徒像：自らの志を語り、目標に向かって主体的に努力できる生徒

めざす学校像：志を育む学校 学び合い、高め合う学校 信頼され、愛される学校

ブリティッシュヒルズ英語研修

11月21日(木)、岩瀬郡天栄村にあるブリティッシュヒルズでの英語研修に、全学年の生徒が参加しました。まずは、オリエンテーション(施設やレッスン、食事などの説明)がありました。当然のことながら、説明はすべて英語。はじめは戸惑った表情を見せていた生徒も徐々に慣れ、担当スタッフの説明にうなずきながら耳を傾け、理解しようとする姿がとても印象的でした。その後は、1・2年生のグループと3年生のグループに分かれてレッスンを受けました。



レッスン1(1・2年生)では、ブリティッシュヒルズで研修を進める際に困った時の対応法(のどが渇いた時、レッスンを受ける教室の場所がわからない時など)の説明がありました。ナチュラルなスピードの英語を聞き取ることに悪戦苦闘しながらもグループ内で協力しながら、理解に努めようとする姿が素敵でした。その後、グループごとに、ブリティッシュヒルズに関する質問(テニスコートの数、眺めがよい場所など)の答えを、地図を見ながら現場に行き確認したり、施設のスタッフに質問して答えをゲットしたりしました。グループごとに協力して、レセプション担当の方などに積極的に質問することができました。自分の英語が相手に通じ、答えを得ることをできた時の表情が印象的でした。

レッスン1(3年生)では、Direction(方向)について様々な活動を通して研修を深めました。担当スタッフの指示に従って前後左右に動いたり、全員輪になってゲーム形式で左右に動いたりしました。また、配布されたワークシートに書かれている指示に従って、ブリティッシュヒルズの敷地内を移動するなど、実践的な活動もありました。戸惑いながらも、一つ一つの活動の際に見せる笑顔がとても素敵でした。

ランチはブッフェです。レッスン1後、頭と体を使った生徒たちは食欲旺盛で、おかわりをする生徒もたくさんいました。都路の子どもたちのたくましさを感じた時間でした。

レッスン2(1・2年生)では、イギリスの伝統的なお菓子スコーンを作りました。お菓子作りが初体験の生徒にとって、英語での説明とお菓子作りは大変だったかと思いますが、小麦粉や砂糖などの分量、混ぜ方など、すべて英語の説明でしたが、生徒は苦にする様子も見せずスコーン作りを楽しんでいました。

レッスン2(3年生)では、英語の指示に従いながらイギリスの伝統的なダンスや学校で行われているディスコで踊られるダンスに挑戦しました。

レッスン2に共通して言えることですが、英語を習得するうえで、活動しながら英語を学ぶことがいかに大切かを感じた時間でした。

英語漬けの研修を終え、生徒は様々なことを学び、感じ、経験しました。少なからず自分の価値観がゆさぶられるようなこともあったと思います。生徒には、今回の研修で得たものを、その場限りのものとせず、今後の英語学習や中学校卒業後の進路・将来に活かしてほしいと思います。

最後に、ブリティッシュヒルズ英語研修に参加できたことを、保護者の皆様や関係者の方々に心から感謝いたします。ありがとうございました。